



はなっ と通信

たいぶさ 大房岬の近況報告



青空と海と元気いっぱいな子どもたち。
この夏も元気に遊びました。

大房岬では涼しい風が吹き、夜は虫の声でとても賑やかです。すっかり秋も深まってきましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

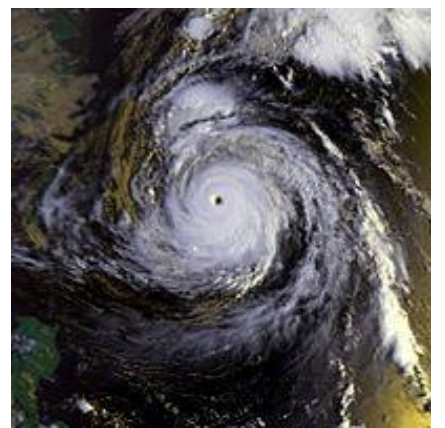
今夏は日本中で例年にも増して猛烈な暑さに見舞われましたが、大房岬も非常に暑い夏となりました。大勢の子どもたちが大房岬を訪れましたが、おかげ様で大きな事故やけがもなく、皆さんに自然や体験を満喫していただくことができました。

訪れた子どもたちは皆、大房岬の自然の豊かさに驚きながらも、思い思いに楽しんでいました。カニをひたすら追いかける子や芝生についた途端駆け回る子、セミの抜け殻を得意そうに何十個も集めている子…など。「こんな遊び方もあるのか!」と、こちらが驚く程にそれ

ぞれ工夫して、のびのびと自由に遊ぶ姿が非常に印象的でした。

「最近の子どもはあまり外で遊ばず、想像力や体力が低下傾向にある」と言われがちですが、大房岬を訪れた子どもたちはそれを感じさせないほど元気いっぱいです。つまり、子どもたちが自然の中で、本来より持つ想像力や好奇心を存分に発揮し、思い切り遊べる場が必要なのです。大房岬がその場所として今後も重要な役目を果たせるように、守り続けていきたいと思っています。

所長の目線



秋の虫の音が響き、辺りの田んぼも稲刈りを終えようとしている南房総です。連日の猛暑・酷暑のニュースを見ながらも、東京や埼玉からは2度ほど低い気温の南房総でした。とはいえ、やはり暑いことに変わりはありません。これだけ暑い日が続くと、今までの感覚で外遊びや子どもの体力を捉えるわけにもいきませんね。指導者には、アウトドアで活動する場所も内容もこの気候に合わせて考える応用力の必要性を感じています。

さらには非常事態に備える知識技術も日々変化しています。例えば熱中症対策として四肢の内側の血管近くを冷やす方法についても体温を下げる効果の是非については検証が必要なようです。特に重症の場合は、流水や冷水の中に全身をつけるほどの対策をとらなければ、体内の温度を下げることはできないという検証事例もあるようです。

地球温暖化の影響か、気候は年々めまぐるしく変化し、台風の発生時期も早まり、数も今後増えてゆくかもしれません。「備えよ常に!」ですね。

●休所日情報● 10月～12月の休所日は次の通りです。

10月2日(火) 9日(火) 29(月)～31日(水) 11月12日(月) 12月10日(月)
12月11日(火) 12月29(土)～31日(月)



イベント報告

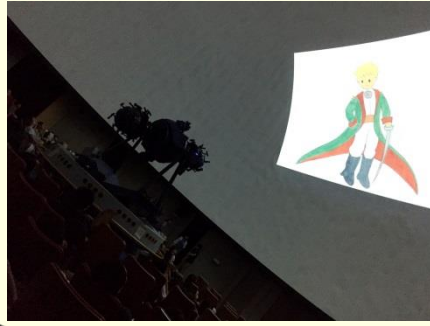
海岸線を突き進め!! コーステアリング

アドベンチャー感満載なアクティビティー。海辺の生き物に触れながら、海の青さにうっとりしながら、ダイナミックな海岸線を突破して行きます。今年は回数を増やし全10回実施し満員御礼。遊びポイントでは飛び込んだり、プカプカ浮かんだり、とことん遊びました。そこにある雄大な海辺の自然の中で仲間・家族と共に乗り越え、そして楽しむ南房総ならではの体験だと思います。参加者と共に南房総の海辺の自然をたっぷり楽しみました。香山(かやまん)



星空ナイトシアターin 大房岬～星の王子さま～

今年も多くの方にお集まりいただき、世界中で愛されているお話「星の王子さま」を上映しました。天候の影響で会場は運動園地からプラネタリウムに変更になりましたが、満天の星空と合わせてお楽しみいただきました。また、この日のために一生懸命練習してくれた読み手の子もたちは、緊張しながらも素晴らしい朗読を披露! 彼女たちのおかげで星の王子さまの素敵な世界を、多くの方にお届けできました。花嶋(ばにょ)



お知らせ



部活動やスポーツ団体の合宿におススメ!!



冬の特別キャンペーン実施中!



★1月宿泊スペシャル価格! 25名様以上のご利用で宿泊料金がお安くなります!

※割引期間: 平成31年1月限定

・子ども	1,300円	→	800円	※3歳以上中学生以下
・高校生	2,000円	→	1,500円	
・おとな	2,500円	→	2,000円	※18歳以上

※利用には別途食事料金が掛かります。 ※青少年教育団体料金です。



★50名以上の宿泊で貸切利用が可能!! (先着順)

※貸切可能期間: 平成30年12月17日(月)～平成31年2月28日(木)

貸切でご利用いただくと、他団体の動きを気にせずにプログラムを組み立てることができるので「1日中体育館を使用し、みっちり練習!」といったことも可能です。部活動の冬合宿等にもおススメです! ご宿泊での利用をご検討中の皆さまは、ぜひお早めにご予約ください。

イベント用 facebook ページ開設しました! ⇒

南房総自然体験

facebook ページで検索!!

「南房総で自然体験

野遊び倶楽部」



【発行元】南房総市大房岬自然の家(所長 神保 清司)

(指定管理者) NP0 法人千葉自然学校

〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23

電話: 0470-33-4561 FAX: 0470-33-4564

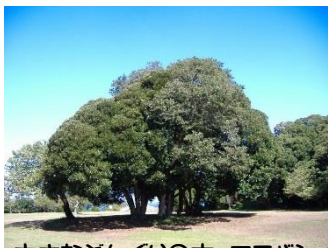
メール: taibusamisaki@chiba-ns.net

ホームページ: http://taibusa.jp/

はなっ と・房州弁で「岬(先端)」。大房岬から、たくさんの耳よりな情報をみなさんにお届けします!

プログラム紹介 ★岬の探検マップ★

大房岬のフィールドを探検してみましょう！大房岬には、みどり豊かな森や真っ青な海、宝物が打ち上がる海岸、数々の野生動物、さらには戦争時代の要塞跡もあります。決められたコースはありません！見てみたいもの、知りたいこと、興味のある場所に自分たちが決めたコースで散策してみましょう。見所満載の大房岬で、たくさんの自然や歴史に触れてみてください。 鈴木（リン）



大きなどんぐりの木、マテバシイ。
たくさん生えているのはなぜ？



海沿いの高い崖！なぜこんな形なのかな？



要塞跡のひとつ。何に使われていたのかな？



ごはんのはなし



マーボーナスやカレーもおいしいよ♪

●○○ 秋もおいしい「ナス」 ●○○

夏も終わり気候はすっかり秋となりましたね。秋になるとおいしい野菜の一つが「ナス」。ナスの旬は本来夏ですが、初秋の昼と夜の寒暖差により身が引き締まり、皮が柔らかくなるので秋になるとよりおいしいと感じるそうです。また茎や葉にあまり栄養を送る必要が無くなり、その分実に栄養がいくので栄養価も高くなるそうです。ナスには貧血予防の「葉酸」、高血圧予防の「カリウム」やコレステロール値減、動脈硬化予防に効果がある「ナスニン」などが含まれていますので秋もぜひ摂取したい野菜ですね。そんなナスは油で調理をするとその栄養を効率よく摂取できるそうです。

大房食堂では素揚げしたナスと豚肉を使って味噌炒めにしてメニューの一部に提供しています。野菜もお肉もバランスよく食べて、食欲の秋を楽しみましょう♪ 山崎（だいすけ）

野遊び日和 秋の虫探し



暑さも和らぎ、マテバシイのどんぐりも落ち始めるこの時期に、岬内は虫の大合唱が聞こえます。この時期大きくなったバッタ、コオロギ、キリギリスといった虫たちは、繁殖に向けてメスの争奪戦が繰り広げられます。特に夜になると、草むらのあちらこちらで虫たちの綺麗な鳴き声を聞くことができます。

虫たちは好きな環境があるので、探しながらどんな場所にいるか調べてみましょう！枯れ草が多いところにはコオロギの仲間、葉っぱの細長いイネ科の草むらには、バッタの仲間、ススキなどの大きなイネ科の草むらにはキリギリスの仲間が棲んでいます。虫網とカゴを持って虫たちを観察してみましょう！ 白井（ねぎ）

※公園内の生き物は観察したら逃がしてあげてね。



みなみぼうそう たくみ き 南房総の匠に聴く！ vol. 25「南房総市地域おこし協力隊」



インバウンド観光プロデューサー
瀬戸川賢二さん

なぜ「南房総市の地域おこし協力隊」になろうと思ったのですか？

元々都内に住んでおり、夏休みに南房総に遊びに来る機会がありました。そこで、南房総のゆったりとした雰囲気や東京からのアクセスの良さが気に入り、土地を購入。都市部で生活していたため田舎暮らしに憧れも抱いていたこともあり、平日は都内で仕事、週末は南房総で過ごすという生活を 8～9 年程送っていました。

金融業界で働いていましたが、引退が早い業界ということもあり、起業しようかと考えていたところ、たまたま地元紙で地域おこし協力隊の募集を見かけて応募しました。

どんなお仕事・活動をしていますか？

こちらに来て多くの方と話をする中で、“自転車”を使ったコンテンツが良いのではと考え、“南房総サイクルツーリズム協会”を立ち上げました。旅行者向けのレンタサイクルやサイクリストが立ち寄れるクラブハウスの設置など、自転車をきっかけとしたまちづくりを進めています。特に “インバウンド観光” に力を入れており、外国人向けのツアーも実施しています。

「今後の目標」を教えてください。

地域の文化や風景、誇りを大切にしたいツーリズムを進めていきたいです。経済が活性化することは重要なことですが、観光客・サイクリストの増加によって地域に住む人々の生活が脅かされることがあってはなりません。“自転車”を一つの手段として、多くの人たちに南房総の魅力を知ってもらいながら、訪れた人と地域の人たちが良い関係を築いていける、そんなまちづくりをしていきたいです。

活動についての詳細はお問い合わせください

南房総サイクルツーリズム協会

電話：0470-58-0312

たいぶさ樹木ずかん

ハゼノキ
(ウルシ科ウルシ属)



樹高 10m ほどになる落葉小高木。

ウルシの仲間なので枝葉をちぎると出てくる白い樹液に触るとかぶれるので注意が必要です。

秋になるとまっ赤に紅葉して美しい姿を見せてくれます。俳句の世界では櫛紅葉（はぜもみじ）と言い、秋の季語にもなっています。今年の秋はハゼノキなど大房岬の樹木で一句読んでみませんか？

場所：自然の家体育館付近

スタッフのつぶやき

テーマ「食欲の秋！房総でランチを食べるならどこ？」
スタッフの意外な一面(?)を紹介します。

中村屋のパンを買って海辺で食す。
これ美味なり!! 香山（かやまん）

海老敷金毘羅山の頂上でピンゴバーガーを食べる！
白井（ねぎ）

「福喜庵」お刺身定食、
「おさかな倶楽部」漁師鯖い丼、
「魚作」おまかせ定食。 神保（ジン）

おしゃれなカフェも良し、新鮮な海鮮も良し、海風を感じながら海岸でお弁当！鈴木（リン）

富浦の「レリーサ」でおしゃれカフェランチ！
でも駅近くの「万賀」のパンも… 花嶋（ほによ）

素敵な人と食べるならどこでも！松田（料理長）

福喜庵のアジフライ定食がおすすめ！
ビールが飲みたくなります。山崎（だいすけ）